

みえない雲 (2006)

DIE WOLKE

メディア 映画
ジャンル ドラマ パニック ロマン스
製作国 ドイツ
色彩 Color
時間 103分
初公開日 2006/12/30
公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】
その雲が彼女の運命を瞬時に変えた。極限状況（パニック）下に生まれた愛の奇跡!!

もう一度、あなたに会いたい

【解説】
本国ドイツでベストセラーとなった小説を完全映画化。原子力発電所の事故により、放射能という見えない恐怖に襲われた市民がパニックに陥るさまと、そんな突然の惨事によって引き裂かれてしまう愛し合う高校生2人の運命を描く。監督は「レボリューション6」のグレゴール・シュニッツラー。
高校生のハンナは、少し口うるさい母親と幼い弟ウリーの3人暮らし。ある日、授業中に先生の質問に窮したハンナを転校生のエルマーが助けてくれる。以来、エルマーのことが気になり始めるハンナ。後日、ハンナはエルマーに呼び出され、誰もいない教室で愛の告白を受ける。そして突然のキス。初めての恋に喜びを感じるハンナだったが、その直後、原発事故を伝える警報が校内に鳴り響く。ハンナはエルマーと一旦別れ、母が出張のため家に一人でいるウリーのもとへと駆けつける。やがて放射能を帯びた雲が迫り、街はパニックに陥る。

【クレジット】			
監督	グレゴール・シュニッツラー	Gregor Schnitzler	
製作	マルクス・ツィンマー	Markus Zimmer	
原作	グードルン・パウゼヴァング	Gudrun Pausewang	『見えない雲』 (小学館刊)
脚本	マルコ・クロイツパイントナー	Marco Kreuzpaintner	
撮影	ミヒャエル・ミーケ	Michael Mieke	
美術	パトリック・スティーヴ・ミュラー	Patrick Steve Müller	
衣装	イヴァナ・ミロス	Ivana Milos	
編集	アレックス・ディットナー	Alex Dittner	
音楽	シュテファン・ハンセン	Stefan Hansen	
	ディルク・ライヒャルト	Dirk Reichardt	
	マックス・ベルクハウス	Max Berghaus	
出演	パウラ・カレンベルク	Paula Kalenberg	ハンナ
	フランツ・ディンダ	Franz Dinda	エルマー
	ハンス＝ラウリン・バイヤーリンク	Hans-Laurin Beyerling	ウリー
	トマス・ヴラシア	Thomas Wlaschiha	ハネス
	カーリーナ・ヴィーゼ	Carina N. Wiese	パウラ
	リッキー・ミュラー	Richy Muller	コッホ

ガブリエラ・マリア・シュマイデ	Gabriela Maria Schmeide	ヘルガおばさん
ジェニー・ウルリヒ	Jenny Ulrich	マイケ
クレール・エルカース	Claire Oelkers	アイシェ